

蕪 工 ニュース

県立蕪崎工業高等学校

総務部

第 135 号

2015.09.10

夏休み中の蕪工は？

オープンスクール・全国大会

ものづくり教室開催

第2回体験入学開催

8月1日(土)、第2回中学生体験入学及び学校説明会を行い、中学生174名・保護者82名・中学校教職員4名、合計260名の方が来校しました。第1回の体験入学と同様に工業科6学科の中から2つの学科を体験することで本校及び工業高校の理解・興味・関心につながることを目的に実施いたしました。7月11日に行った第1回体験入学では、希望する学科を1つ選んで体験しましたが、今回は希望学科を2つ選んで体験して頂きました。第1回の体験入学に参加し他の学科も体験してみたいと再度参加した中学生、今回参加して「他の学科も体験してみたかった。」と本校及び工業高校に興味を持った生徒が多数いました。9月に入ると最終的な進路の方向を決める大切な時期になってきます。本校の2回の体験入学が中学3年生の進路選択の参考になれば幸いです。



親子ものづくり教室開催

8月2日(日)、14回目を迎える『親子ものづくり教室』が本校実習室にて行われました。電子機械科・システム工学科はソーラーカー、電気科はLEDライト、情報技術科は組み立て花びん、環境化学科はガラス細工、制御工学科はペットボトルエコライトという題材に取り組みました。今年度は、県内各地より昨年を上回る45組の親子が参加し、いつもは教わる立場の本校生徒も、子ども達の先生役として汗だくになりながら小中学生の指導に当たっていました。なかには夏休みの宿題にと意気込んできた子供もおり、楽しみながら親子で協力し、製作していました。親子一緒でものづくりを行い、子供達の夏休みのよき思い出になったようです。



インターハイ出場：レスリング部

8月2日から5日まで、京都府の舞鶴文化公園体育館で行われた全国高校総体に参加しました。学校対抗戦一回戦で宮城県の仙台城南高校と対戦し5対2、二回戦は岡山県の高松農業高校に4対3でそれぞれ勝ち上がり、ベスト8を掛けた三回戦で和歌山県の和歌山北高に3対4で惜しくも敗れてしまいました。個人対抗戦では、55kg級の矢部和希君(国府中出身)が二回戦で鳥取県選手にテクニカルフォール勝ちの後、三回戦で春の全国選抜2位の京都府選手を判定で破る殊勲を上げましたが、続く四回戦で千葉県選手に敗れてしまいベスト8入賞を逃しました。66kg級の下山田周君(竹来中出身)と96kg級の古川裕貴君(橿形中出身)は一回戦・二回戦と勝った後三回戦で敗退。60kg級の安楽龍馬君(蕪崎西中出身)と74kg級林雷君(長坂中出身)は、一回戦を判定勝ちの後二回戦で敗退。84kg級清水幸汰君(明野中出身)と120kg級藤原亮君(蕪崎東中出身)は一回戦敗退という結果でした。秋の国体に期待したいと思います。



山岳部

インターハイの登山競技は、4人で1パーティを組み、安全登山に必要な体力、技術そして山の知識を競います。開会式の後、初めに天気図作成や気象学、山の救急法、大会会場となる山々についての知識テストを行います。その後、テントでの3泊4日の登山行動の中でテント設営や炊事、体力・歩行技術、山中での地点と読図を読む力や行動記録等が審査の対象となります。これ以外にも安全登山に必要な装備や服装もチェックされます。幅広い知識と技術、マナーとチームワークも含め様々な審査を通して順位がつけられます。今年は8月7日～11日の日程で滋賀県の高島トレイル(乗鞍岳・大谷山)、比良山系(蛇谷ヶ峰)において開催されました。選手は中村優作君(甲府南西中出身)、篠原正輝君(韮崎西中出身)、中込大志君(白根巨摩中)、小澤唯斗君(甲府南西中出身)の4名が出場しました。結果は41位でした。本番の緊張感からいくつかのミスをしてしまい、事前に出来ていたことが出来なかったこともあり悔しい思いをしました。来年も県予選を突破して、インターハイでこの悔しさを晴らしたいと思います。



空手道部



奈良県宇陀市において平成27年度全国高等学校総合体育大会空手道競技大会が7月30日～8月2日の日程で行われました。山梨県代表として3年の細田雄太君(韮崎西中出身)が個人形の部で出場しました。初日の開会式を終え、大会2日目：1回戦、対宮城県代表選手、実力を出し切れなかったものの3-2で勝利。続く2回戦、対長崎県代表選手、初戦のような緊張感も無くなり5-0で勝利することができました。大会3日目：3回戦、対東京都代表の強豪選手、関東大会や全国選抜大会など出場してくる選手ですが、力的には良い勝負をできる相手でした。勝つ事ができればベスト16。しかし、思ったほどの評価が得られず勝つことはできませんでした。高校生として最後の大会でしたが力を出し切

り心に残る素晴らしい大会でした。

全国総合文化祭出場：写真部

7月29日～31日大津市で行われた第39回全国高等学校総合文化祭滋賀大会(びわこ総文)に、3年生の丸茂汰雄君(須玉中出身)が山梨県代表として参加しました。猛暑とゲリラ豪雨で屋外での写真撮影には苦労しました。高校生の和太鼓演奏「魂の音色」で応募しましたが、全国からの力作308点の中で残念ながら上位入賞は出来ませんでした。



以下は丸茂君の感想です。「全国の写真部生徒が撮った実物写真を見て、これからの作品に非常に参考になった。同年代の人が撮ったとは思えない程の完成された作品や、着眼点のすばらしい写真を多く見られて楽しかった。また滋賀県に行くのは初めてだったので、普段では見られない風景や雰囲気味わえた。さらにそこでしか撮れない写真がたくさん撮れて良かった。大会会場では生徒同士の交流会も行い、他県の生徒とコミュニケーションをとる時間があり、写真部の活動以外でも楽しく過ごせた。今回とても貴重な体験がたくさんでき、とてもいい時間を過ごすことが出来ました。」

URL <http://www.nirasakith.kai.ed.jp>
e-mail info@nirasakith.kai.ed.jp